

未来を創る 思いを引き継ぎ、市民生活を守る。



# 山崎 ともゆき

七尾市議会  
9月会議報告

## コロナ対策を強く進めるため、市民の声を。

### 感染者急増により「感染対策」と「事業者支援」を市長に提案!!

8月上旬の感染拡大を受け、正副議長で市長に緊急要請と政策提言を行う。

1. コロナ病棟がひっ迫し、医療従事者の負担軽減措置や財政支援を。
2. お盆を控え、市内の事業者が苦しんでおり、速やかな財政支援を。

議会の要望を受け、ワクチン接種を円滑に進めるべく「医療協力金」と、売上減の事業者を支援する「事業継続支援金」を予算化し、全会一致で可決。



茶谷義隆市長（手前）に積極的な対応を求める久保吉彦議長（左）と山崎智之副議長（右）七尾市役所で

コロナ感染拡大で市の積極対応要請  
七尾市議会  
新型コロナウイルス感染症拡大を受け、七尾市議会は五日、茶谷義隆市長に対し不要不急の外出自粛の呼び掛けなど市の積極的な対応を要請した。久保吉彦議長は「市議会と危機感を共有したい」と述べた。  
カラオケ設備のある飲食店でクラスター（感染者集団）が発生した影響もあり、市内では感染者が急増している。山崎智之副議長は「病床も逼迫している。飲食店は不安を抱いており、庁内で対応を検討して

ほしい」と求めた。  
茶谷市長は、ドン・キホーテ七尾店が開業したJR七尾駅前の複合施設パトリア（同市御成町）がにぎわっていることに言及し「担当者に感染対策を徹底するよう指示した。これ以上、感染を広げないよう市として対応したい」と応じた。  
市はさっそく同日、市ホームページに、県境をまたぐ旅行・帰省などの原則中止・延期、大人数・長時間での会食を控えることなどを呼び掛ける茶谷市長のメッセージを掲載。先だって四日から広報車一台で注意喚起も行っている。  
申し入れに先立って行われた市議会運営委員会では、定例会九月会議も実質的に市民らが傍聴できない傍聴自粛とするほか、感染に注意して議員活動を行うことを決めた。九月会議の傍聴自粛は、今後の感染状況によっては解除も検討する方針。  
(稲垣達成)

# 「コロナ対策」と「経済再生」へ財政支出を。

## 47回目の一般質問、長期化するコロナ禍に、さらなる経済対策を!!

### 1. 医療ひっ迫対応

Q. 自宅療養者へ「市独自の支援策」を求める

A. 保健所が対応しているので「必要ない」との答弁

→ 保健所が感染検査等で業務が煩雑な状況で、自宅療養者対応は限界

### 2. コロナ情報の市民への提供

Q. 県が公表している感染情報を整理し、市民へ適切な情報提供を

A. 県のホームページにリンクしており、「必要ない」との答弁

→ 市民の不安解消を果たしておらず、市の対応に疑問の声

### 3. 大型経済対策

Q. キャッシュレス事業（経済効果12億）に加え、大型経済対策を

A. プレミアム商品券（経済効果26億）は「行わない」と答弁

→ 市民だれもが利用できる経済対策を行わなければ、経済効果は限定的

**地域振興委員会が、山崎智之七尾市議会副議長を招き、委員会を開催**

7月1日(木)、当所において、地域振興委員会が開催された。

委員会は、「事業に関連する人を招聘した委員会を開催し、事業遂行を図っていく」方針により、今回は七尾市議会副議長山崎智之氏を講師として招いた。

田村行利委員長は、「七尾市政の現状について、山崎智之副議長より学び、委員会として解決できる課題に取り組んでいきたい」と挨拶で述べたあと、委員会は開催された。

山崎副議長は、「令和3年5月の人口は、合併時よ



七尾市政について講和をする山崎副議長

り約13千人減少し5万人強である。課題については、市民の少子化・高齢化を要因とする市政運営と、公共施設の・道路の老朽化への対応」と述べ、問題提起をされた。

その後は、山崎副議長と委員らの活発な意見交換がなされ、閉会した。

ななお会議所だより 2021年7月号 10頁

**消費喚起へ商品券発行**

山崎智之氏(灘会) プレミアム商品券を発行して消費喚起につなげるべきだ。

茶谷市長 商品券に比べて換金が早いキャッシュレス決済ポイント還元事業を進める。

山崎氏 コロナ感染状況について市が定期公表した方が良い。

白田健康福祉部長 県が公表しており、市は情報提供しない。

令和3年(2021年)9月15日(水)  
北國新聞 朝刊 23面

経済団体との意見交換、講師として地域再生を訴える

○「未来を創る」の旗を持ち、市内各地で「街頭辻立ち」を実施しています ○

山崎ともゆき通信・七尾市議会 令和3年9月会議報告

発行者：山崎智之後援会「智政会」七尾市矢田新町二部72番地1

【後援会討議資料】